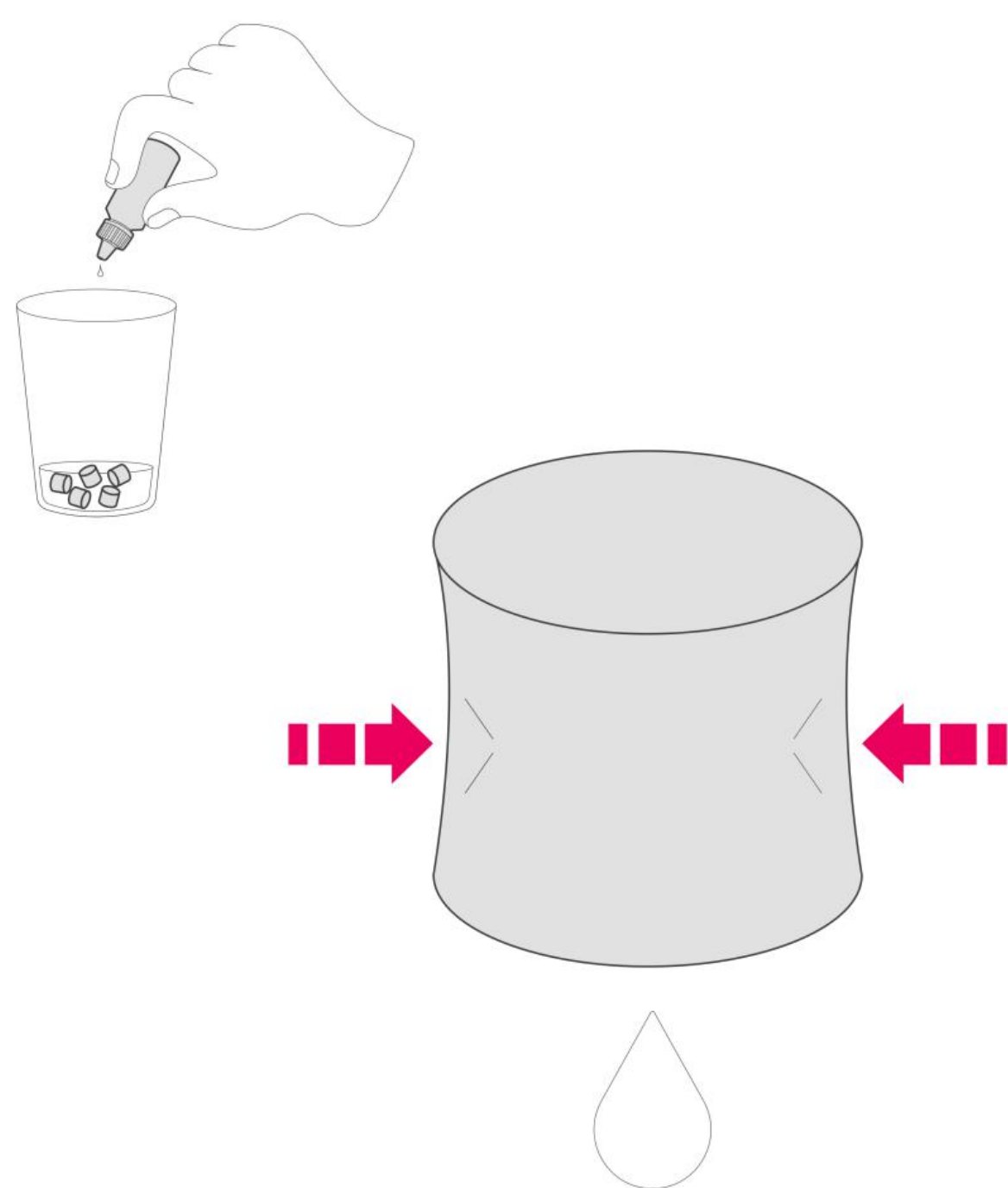
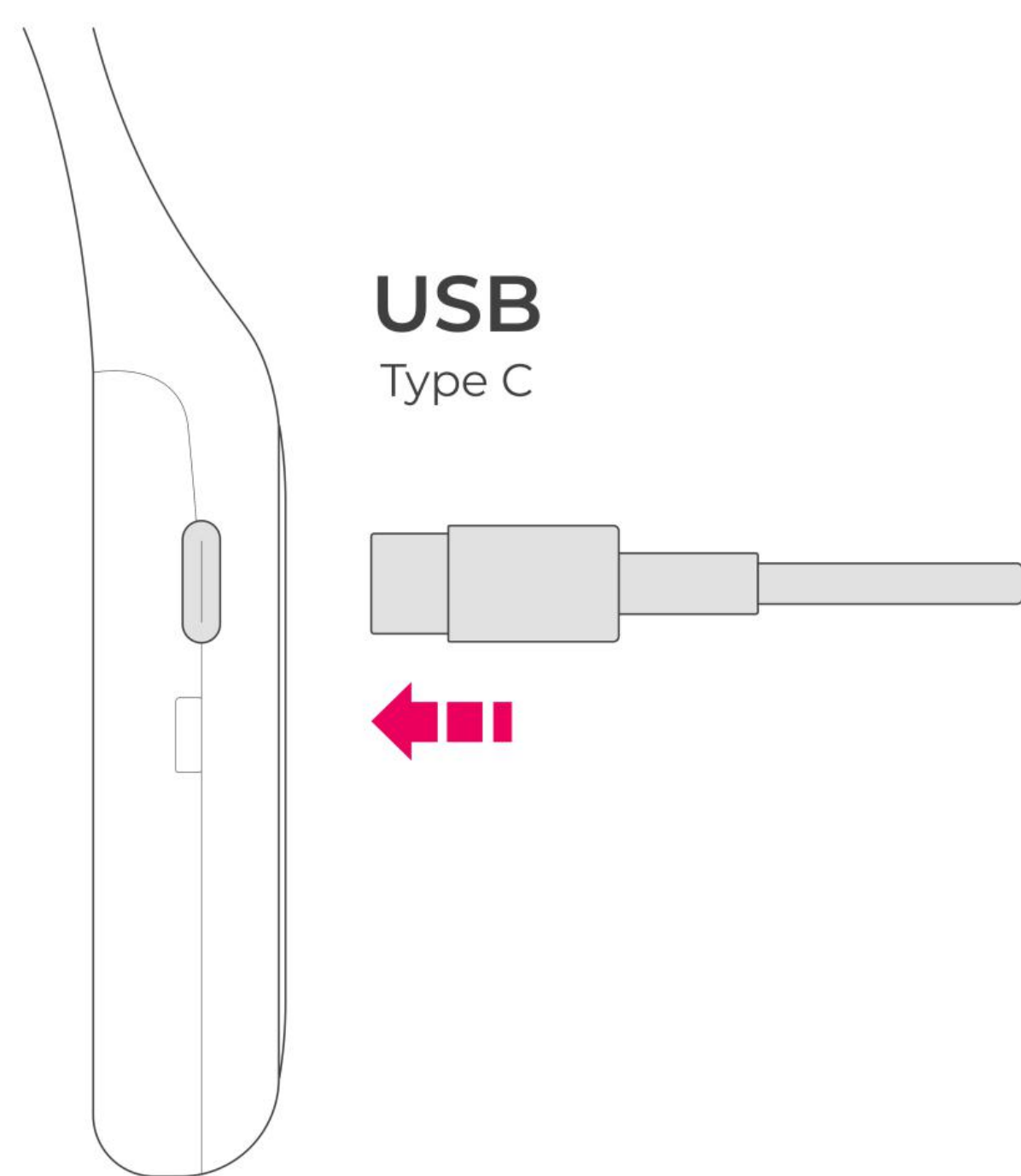


**ステップ1****箱を開ける**

アウタースリーブを取り外し、パッケージを開いて、ヘッドセットを箱から取り出します。ボックス内のジップポケットに、サンプルの生理食塩水ボトル、センサーフェルトコード、USBレシーバーセーフティボックス、USB-C充電ケーブルが表示されます。

ステップ2**使用前にヘッドセットを充電する**

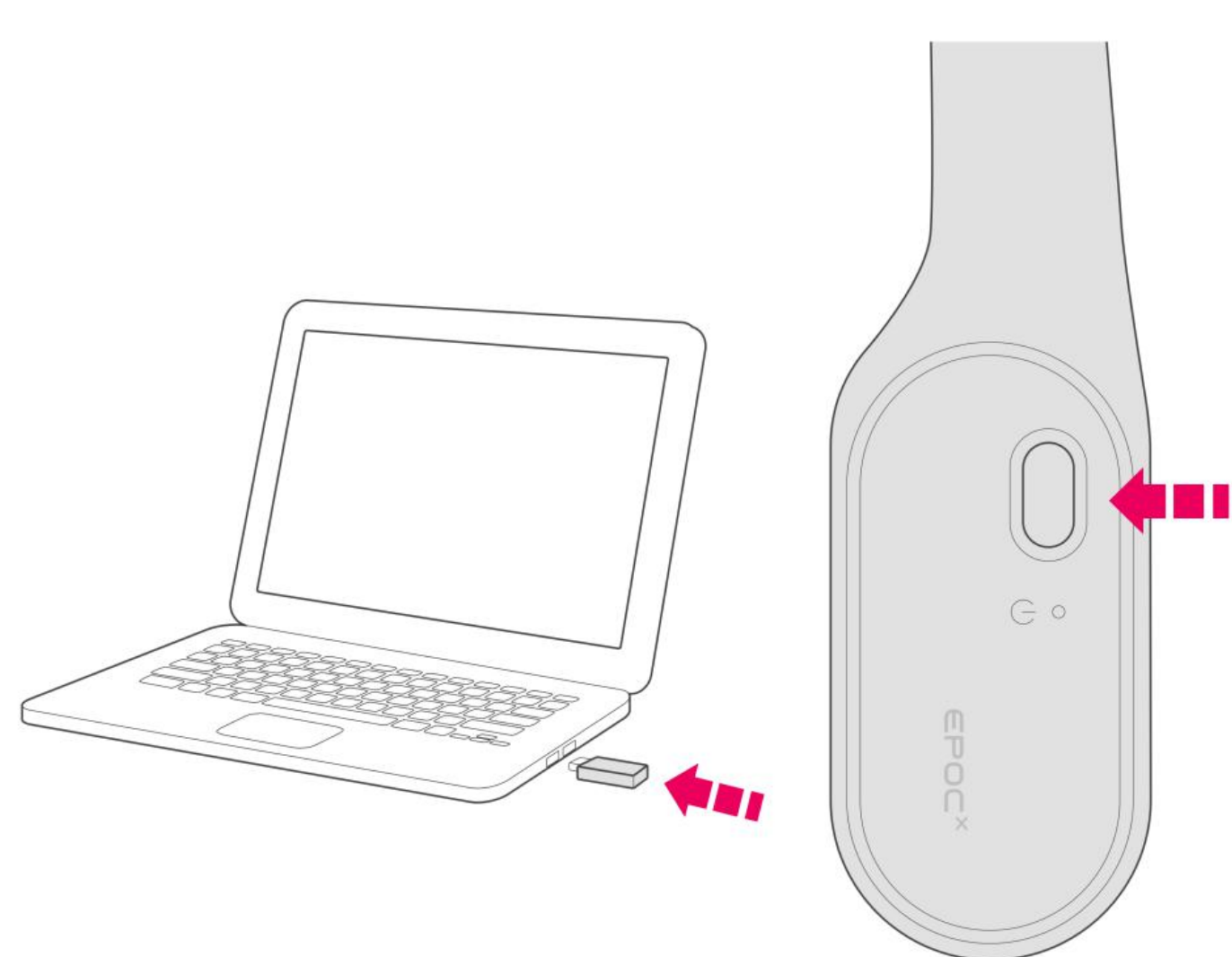
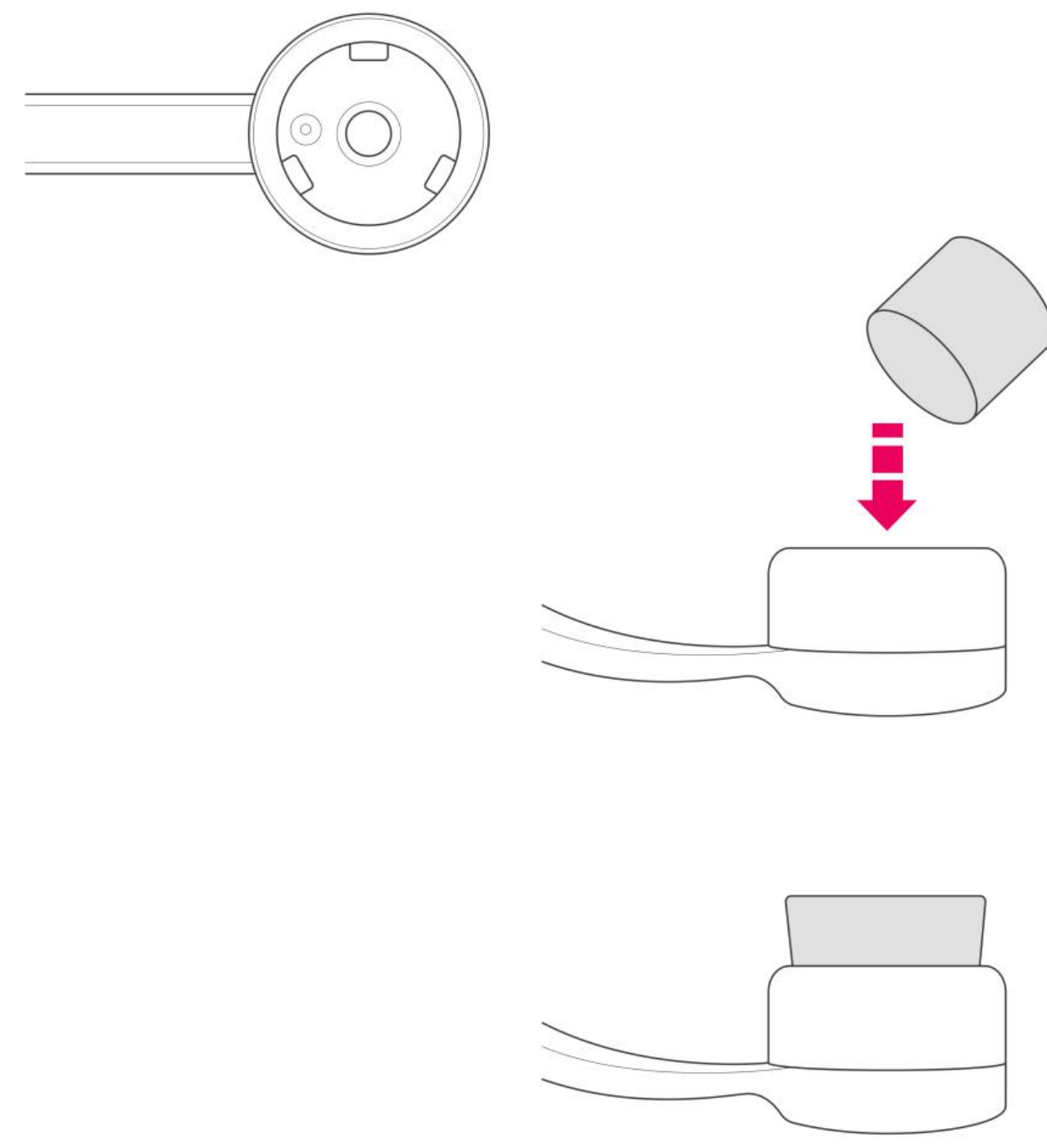
USB-Cケーブルをヘッドセットの右側にある充電ポートに差し込みます。ヘッドセットのインジケータライトが緑色に変わるまで充電します。

**ステップ3****センサーフェルトコードを水和させる**

センサーフェルトコードを水和させるには、グラスに入れてから、塩水を加えて浸します。余分な液体を取り除きます。

ステップ4**センサーフェルトコードを挿入する**

水和した各センサーフェルトコードは、開口部の内側に押し込み、しっかり固定されていることを確認することで、各センサーアームに取り付けることができます。

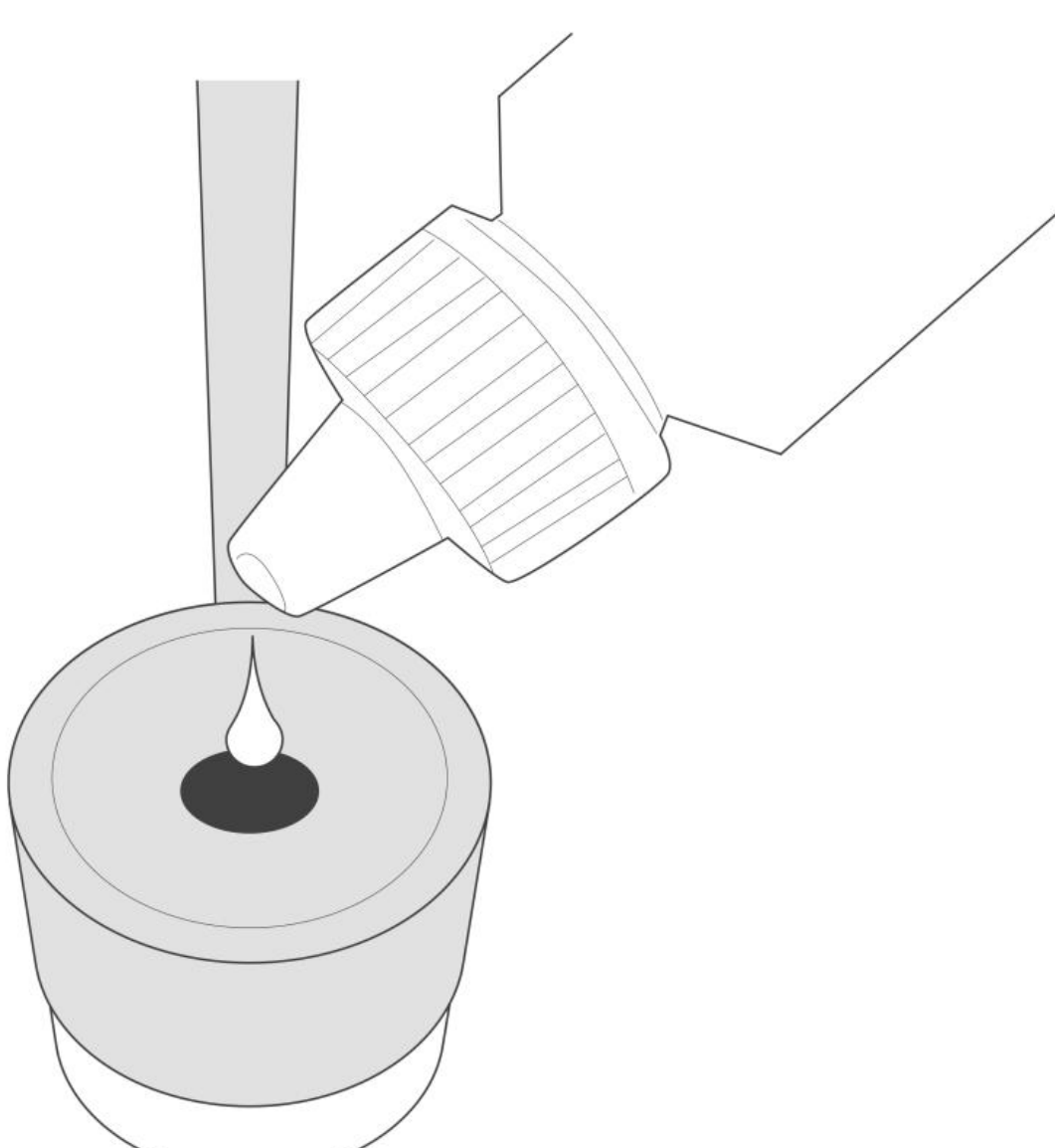
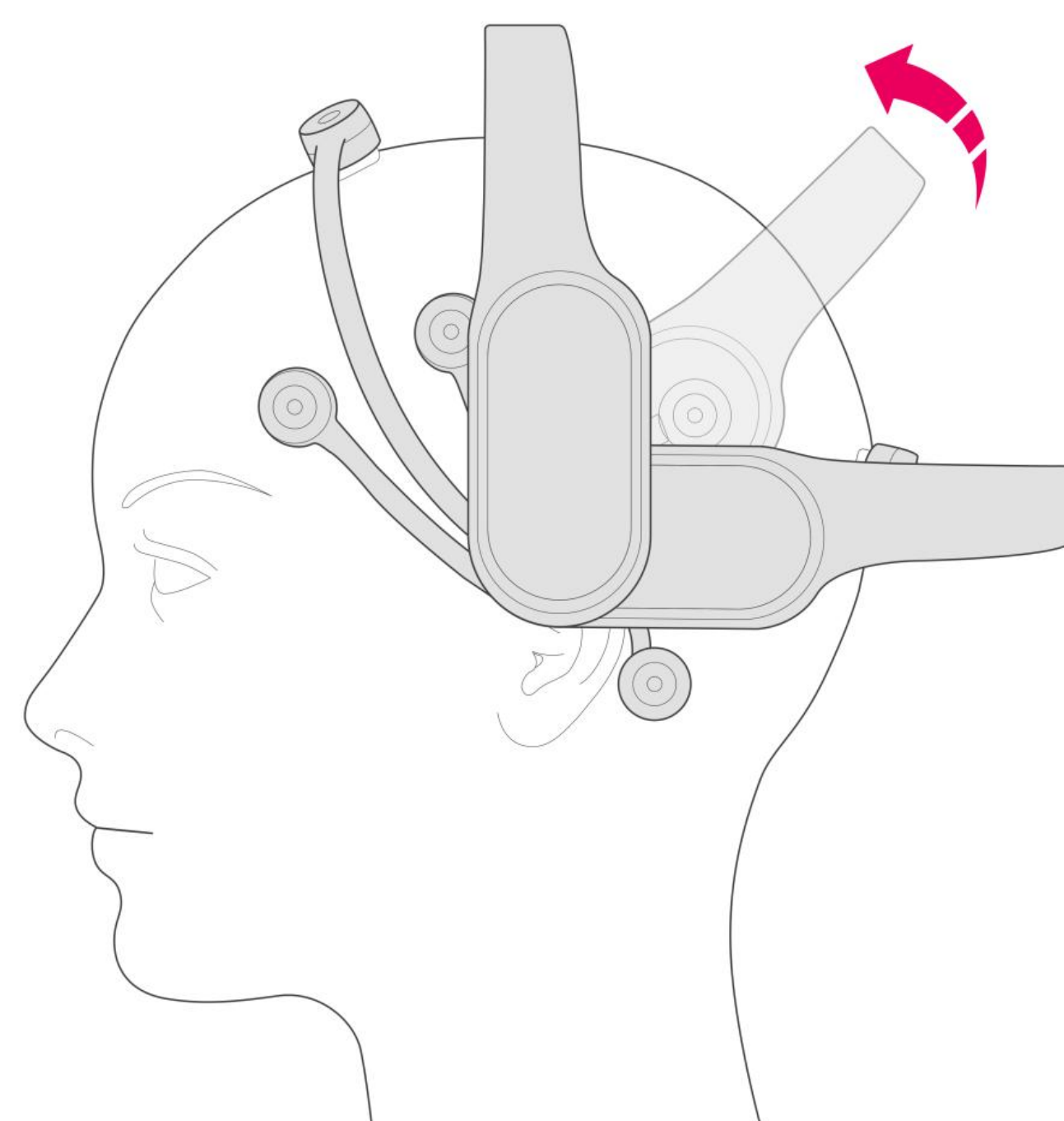
**ステップ5****EPOC Xを接続する**

USBレシーバーのセーフティボックスをコンピュータに接続すると、LEDが点灯します。次に、ヘッドセットの電源ボタンを押します。ヘッドセットがビープ音を発し、電源ボタンの横にあるLEDが白色に変わります。セーフティボックスの2番目のLEDが点灯して点滅し、データ接続/転送を示します。

ステップ6**ヘッドバンドを取り付ける**

ヘッドセットを参加者に置き、ヘッドバンドを頭の後ろまたは上部のどちらにするかを選択します。ヘッドバンドを調整するには、手を握り、ヘッドバンドを上下に押し回します。その後、所定の位置に固定されます。

ヘッドバンドを回転させるときは、モーションデータが正しく解釈されるように、アプリケーションの設定を更新してください。

**ステップ7****センサーのフェルトコードを再水和させる**

塩水を再充電するためにヘッドセットを取り外す必要はありません。センサーフェルトコードを再水和させるには、センサー上部の開口部を使用して、塩水を追加します。